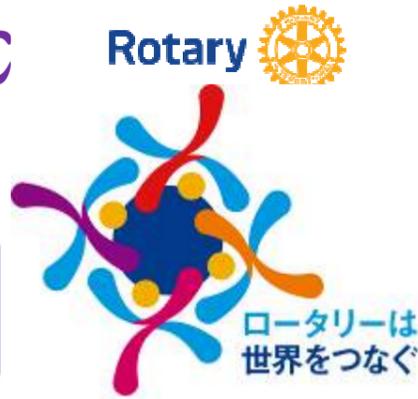


相模原中RC 会報

第 2035 回例会

1 月 28 日 No.27

会 長 横溝 志華 幹 事 田後 隆二



- 友好クラブ
 - 韓国・龍仁ロータリークラブ
 - 国際ロータリー第 3600 地区
 - 台湾・台中文心ロータリークラブ
 - 国際ロータリー第 3461 地区
- 姉妹クラブ
 - 千曲川ロータリークラブ
 - 国際ロータリー第 2600 地区
- 提唱インターアクトクラブ
 - 光明学園相模原高等学校



ゲスト卓話「器具や動物を使っでの児童発達支援」

児童発達支援・放課後等デイサービス 保育所等訪問支援 要 武志

<自己紹介>

- ・平成 15 年 麻布大学獣医学部動物応用科学科卒業、パッカパッカくらぶ設立
- ・平成 19 年 臨床福祉専門学校理学療法学科卒業、七沢リハビリテーション病院脳血管センター
- ・平成 20 年 相模原市立療育センター陽光園
- ・平成 22 年 相模原市立こども家庭相談課
- ・平成 25 年 退職、㈱リ・ハピネス設立
- ・平成 30 年 NPO 法人もあびーす設立

<㈱リ・ハピネス>

- 法人理念
 - ・不可能と思われることを可能に！
 - ・私達は利用者、家族のやりたい、遊びたいという気持ちを応援する

・そして私達もやりたい、遊びたいと思える活動を提供していく。

○事業案内

- ・福祉事業 ・福祉用具販売

<NPO 法人もあびーす>

○法人理念

- ・枠を超えて、多くの人と協議
- ・不可能を可能に 新たな支援の創造
- ・個性を認めあい、「生きる」を楽しむ地域社会

○事業案内

- ・福祉事業 ・研修 ・イベント

<アニマルセラピーについて>

「アニマルセラピー」ってなに？
犬や猫、馬などの動物を使って、人間の心や

体に良い影響を与えようという試みです。そのような試みを「動物介在介入」と呼びます。動物を介在させる活動は大きく 3 つに分類。
①動物介在療法(AAT)ー治療を目的に動物を介在させる方法。医療従事者が中心になり実施。
②動物介在活動(AAT)ー楽しむことを目的として動物と触れ合うが、その中から生まれる身体的・精神的効果を狙う活動。
③動物介在教育(AAT)ー動物との触れ合い方や命の大切さを子供達に学んでもらうための活動。
因みに、馬を介在させる活動も 3 つに分類。

- ①乗馬療法 ②治療的乗馬 ③レクレーション乗馬

○動物介在介入を行うにあたって

- ・療法的手段としての動物の価値
動物の何が良いのか、動物への専門的理解→動物の特性を知る
- ・対象者に合わせたプログラムで効果的に利用→対象者の特性を知る
- ・大切なのは、動物の力だけではなく、いかにその動物を有効に活かせるのか→動物+対象者への専門的理解

動作内容：プログラム内容に、対象者に求める動作を身体機能や実際に動作を分析して検討。

- ・支持基底面の広さはどうなっているのか、どのように変化するか
- ・重心の位置はどうか、どのように変化するか
- ・どこの関節がどのように動くか
- ・筋緊張の状態
- ・精神状態
- ・代償方法の有無

作業内容

- ・対象者が能動的に楽しく動けるのか
- ・その作業が治療的な要素を含んでいるか
- ・同じ作業でも、やり方を変えるだけで得られる効果も大きく変わる
- ・どんな道具を使用するか

○馬 特に「騎乗」による効果

姿勢保持能力の向上/バランス能力の向上/筋緊張の調整/筋力効果/関節可動域の拡大/感覚機能統合/空間認知の向上/心肺機能の改善/社会性の向上/心理的效果



○なぜ「馬」が効果的なのか

- 馬独特の「揺れ」の刺激
- ・騎乗者は上下・左右・前後の 3 次元の「揺れ」の刺激を受ける。
- ・その独特の「揺れ」は馬の種類や体格によっても異なる。
- ・律動的な揺れは慣れを生じさせ、効果は半減するが、馬の揺れは不規則な中にも規則性がある揺れ (1/f のゆらぎ) のため慣れが生じにくい。

○同じ「馬」でも異なる揺れ

例えば、運動障害のある人達の多くは、筋緊張の異常が伴う低緊張（重力に抗する力が弱い）と過緊張（力が入り過ぎてしまう）に大別される。経験的に
低緊張ー比較的早い縦揺れ（上下方向）
過緊張ー比較的遅い横揺れ（左右方向）

個別の騎乗プログラムを立てること（馬の選別や揺れの選択）で、いろいろなタイプの騎乗者に合わせることが可能。

○異なる歩法

- ①常歩（なみあし）WALK 4 拍子
- ②速歩（はやあし）TROT 2 拍子
- ③駆歩（かけあし）CANTER 3 拍子
- ④襲歩（しゅうほ）GALLOP

○「揺れ」の違いに影響を及ぼす要因

- ①体格（体高・体長）②気質・気性、コンディション ③環境要因（地面・馬場状態）④人的要因（サポート、リーディング）

<遊びのイベントについて>

○企画の背景

- ・子供は遊ぶことが大好きで、走り回ったり、泥だらけになったり、友達と協力していろいろなものを作ったり、遊ぶ経験を通して成長していきます。
- ・子供同士や兄弟との関わりも遊びによって生まれます。
- ・子供が遊んでいる姿を家族がみて、微笑ましく思います。

○実際には？

今の子供達は遊ぶという経験を積み重ねることが難しい。理由の一つに、遊ぶ場所の少なさ、公園での遊具廃止（事故等の理由）、ゲームなどの

○ゲスト卓話者のご紹介 金沢 邦光



要さんは以前、陽光園に勤めていたの、当クラブが数年間、風船を支援した「夕涼み会」事業や、セラピー犬でお世話になっている元麻布大学の鹿野さんとも同級生ですので、ご存じの方もいるかと思えます。本日は次年度に向けて、地区補助金事業の提案として、説明をお願いしました。奉仕活動のプレゼンだと思って下さい。(概要にて)

会長の時間



1月25日(土)地区インタラクティブ委員会に出席の豊岡地区副委員長にはお疲れ様でした。また先週、例会後に臨時理事会があり、内容と結果を報告させていただきます

フィリピンへの「水支援プロジェクト」の件は、火山噴火災害により、目薬を支援してほしいとの要請があり、水のプロジェクトへ支援予定の20万円を目薬購入に回すことになり、臨時理事会で承認されました。先週の例会で金沢会員が説明されましたが、相模原 RC 会員にお願いし、安く購入できましたので、2月6~8日に金沢会員と櫻内会員がフィリピンに持参予定です。

もし、この日程で同行できる方がいましたら、お願い致します。人数が多い方が支援物資も多く持って行けますし、金沢会員はマスクの在庫があり、できればマスクも持参したいとのことです。

次に今、話題の中国・武漢発症の新型コロナウイルスですが、何処に行ってもこの話題です。武漢は最初の対応が甘かったため、今になって中国から全世界に広がり、報道では患者は4,000人位ですが、実際にもっと多いです。武漢の人は最初、武漢を出て、その後、一部の人は中国を出ました。

北海道で発病した中国人女性がありますが、記者に家族のため日本に来たと言い、それに対する批判の意見が多く出ています。中国では高速道路は閉鎖されていないですが、多くの町や村へ通じる道路が閉鎖されています。

この大事の中でマスクは貴重品になり、ネットでは高額で出ていますし、使用済のマスクを回収して売る人もいます。台湾ではマスクの輸出禁止を発表しましたが、日本は多くのメーカーや店が2割位安くなっていて、日本は人道的なコメントが多く出ています。またマスクを無償提供している民間の方々もいて、日本に対し感謝と感動のメッセージが沢山ありました。

<ロータリー財団 マルチプル表彰>



- ・第6回マルチプルフェロー 田所 毅会員
- ・第3回 // 老沼 秀夫会員
- ・第1回 // 中里 和男会員
- ・第1回 // 伊倉 正光会員
- ・第1回 // 最住 悦子会員

おめでとうございます!

報告事項

1. 第2780地区ガバナー事務所より

①「社会奉仕」卓話者派遣についてのお知らせ

検討の結果、下記にてお伺いさせていただきますので、事前打合せを宜しくお願い致します。

卓話日：2月4日(火)例会 卓話者：地区社会奉仕委員長 石井 卓氏(厚木県央RC)

②次年度「地区便覧」作成のためアンケートの件

次年度の全クラブ会長・幹事、地区関係者など様々なデータを盛り込む予定ですので、会長・幹事 には写真とアンケートの提出をお願い致します。提出期日：2月14日

2. 第2530地区 芳賀ガバナーより「復興フォーラム」へのご参加・登録のお願い

東日本大震災から10年目に入り、下記にて開催しますので、ご参加をお願い致します。

日程：3月21日(土)~22日(日)

21日 9:30~「スタディツアー(被災地視察)」、18:00~懇親会(福島市、クーラクーリアンテ)

22日：復興フォーラム(パルセ飯坂町)

申込締切：1月31日 ※詳細は回覧にて

3. ロータリー財団より表彰品ピンが届きました。

田所会員-第6回マルチプルフェロー、老沼会員-第3回マルチプルフェロー、中里会員・伊倉会員・最住会員-第1回マルチプルフェロー

出席報告

会 員	出席(出席対象25名)	事前メイク者
32名	26名	1名
欠席者	本日の出席率	修正出席率(1/14)
5名	84.38%	93.10%

<1月のお祝 入会記念日祝>



- ・櫻内 康裕会員 2009年1月13日
- ・小崎 直利会員 2015年1月13日

例会プログラム

2月 4日ゲスト卓話「社会奉仕について」

定例理事役員会

①日祝日休会

18日ゲスト卓話 相模原警察署

25日→22日(土)移動例会・IM

14:30~開会式 18:00~懇親会

「センチュリーホテル相模大野」

例会記録

点 鐘 12時30分

場 所 相模原市民会館「あじさいの間」

司 会 河野 崇 副SAA

斉 唱 ロータリーソング

「それでこそロータリー」

ソングリーダー 横江 利夫会員

ゲスト (株)リ・ハピネス 要 武志氏



●例会場 相模原市民会館「あじさいの間」

〒252-0239 相模原市中央区中央3-13-15

TEL 042-752-4710 FAX 042-753-2000

●事務局 〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-3

相模原商工会館3F

TEL 042-758-5750 FAX 042-758-1605

●E-mail: rotary@tbg.t-com.ne.jp

●例会日 毎週火曜日 12:30~13:30

●編 集 親睦活動委員会

委員長：大坪 征弘 副委員長：横江 利夫

委員：川合 貞義、小野 孝、中里 和男

丸子 勝基、阿部 毅、阪西 貴子

池之上和哉、大槻 実

●http://sagamiharanaka-rc.jp/

普及により体を使わない→他者との交流も間接的なものへ。更に障害を持った子供達は経験できる遊びが乏しく、満足に遊ぶことが難しい状況です。

- ・身体に麻痺があるから、手足が上手に使えない
- ・首が座らず、1人で座れない
- ・1人で歩けないから
- ・遊びを組み立てることが難しい
- ・友達と関わるのが難しい

近年、医療の発展と共に障害を持つ子供が増加。

(+) 遠方での障害児に遊びの環境を提供する機会が少しずつ増加傾向

(-) 遠方のため、相模原地域のお子さんの参加数は少ない

○企画の目的

- ・身近な地域で、障害の有無に関わらず、楽しく遊ぶことができる環境を作りたい
- ・“こんなことができるんだ”という経験の機会の提供をしたい
- ・障害のあるお子さん、兄弟・ご家族が安全に楽しく遊べる企画を提供し、地域の子供達の遊び場を支援したい
- ・遊びを通し、同じ地域に住む子供として互いにその存在を知り、交流を深める機会を作りたい

○対象：障害のあるお子さん、きょうだい、家族、お友達、地域を問わず楽しく遊びたい方、交流を持ちたい方

○企画内容

- ・身体を使ってあそぼう
- ・五感を使ってあそぼう
- ・道具を使ってあそぼう
- ・そのほかの常設展示、ミニ福祉機器展示、地域のお店屋さんブース

○身体を使ってあそぼう <スパイダー>

主に海外で利用されているリハビリ機器の1つ。左右と天井に組まれた格子から伸縮性のあるワイヤーを伸ばし、子供が装着しているスパイダー用



のベルトに取り付けます。倒れる危険がなく、立ったり、揺らしたりして遊ぶことができる。

<スイング>

大きめのブランコのような物で乗れる面が広いので、座ることができない子供も寝転がって



乗ったり、介助する人と一緒に乗ることができる。

○五感を使ってあそぼう <ムーブメント>

障害を持つ子供達の自主性・自発性を尊重し、子供自身が動くことを学び、動きを通して身体・頭



・心の発達を促すも

ので、保護者、指導者が一緒に楽しみ、充実感を持てるようなプログラムを行います。

○道具を使ってあそぼう <ボーリング>

車いすにボーリングの球を載せて転がすことができる特殊なフレームを取り付けて、車いすが動き、止まった時の勢いでボールを転がし、ボーリングを行うことができる。



○そのほか常設展示

- ・お顔を貼るテープも、可愛くデコレーション
- ・絵本の読み聞かせ



<次ページに続く>

○パラスポーツ

電動車イスサッカー：電動車いすの前にフットガードを取り付けて行うサッカー

ボッチャ：ヨーロッパで生まれ、重度脳性麻痺患者または四肢重度機能障害者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目。ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球のボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。

（紙面上、一部略及び要約にて掲載）



●横溝会長、田後幹事

- ①ゲスト卓話(栲リ・ハッピーネスの要様、宜しくお願ひします。
- ②ロータリー財団、マルチプルフェローの皆様、おめでとうござひます。
- ③入会記念日祝の櫻内会員、小崎会員、おめでとうござひます。

●櫻内 康裕会員

- ①入会記念日を祝って頂き、有難うござひます。
- ②ゲスト卓話の要様、宜しくお願ひします。
- ③先日、青学のパレードでオープンカーの運転手をしました。皆さん、テレビか新聞を見ましたか？

●田所 毅会員

- ①本日お祝の皆様、おめでとうござひます。
- ②先週は妻の誕生日祝、有難うござひました。

●中里 和男会員

先日は誕生日祝を戴き、ありがとうござひました。今年で82回目となりました。

●甲斐 美利会員

過日は妻の誕生日を祝って頂き、ありがとうござひました。元気に現役で頑張っています。

●金沢 邦光会員

要さん、寒い中ありがとうござひます。会員の皆様、来年に向けての奉仕活動のお話をして頂くので、よく聞いて下さいね。

●佐々木 敏尚会員

①要武志様、本日はお越し頂きまして有難うござひました。卓話よろしくお願ひ致します！

②1月入会記念日祝の櫻内会員、小崎会員、おめでとうござひます！

●大井 達会員

①入会記念日お祝の櫻内さん、小崎さん、おめでとうござひます。

②卓話でお越し頂きました要様、本日はよろしくお願ひ致します。

③大雪にならずに助かりました。

●池之上 和哉会員

①櫻内会員、小崎会員、入会記念日祝おめでとうござひます！

②要様、本日の卓話宜しくお願ひします。

●伊倉 正光会員

- ①ゲスト卓話の要様、宜しくお願ひ致します。
- ②入会記念日祝の櫻内会員、小崎会員、おめでとうござひます。

●藤本 恵介会員

- ①今月、入会記念日の櫻内会員、小崎会員おめでとうござひます。
- ②本日卓話をして頂く要様、宜しくお願ひ致します。

●取住 悦子会員

- ①1月入会記念日祝の皆様おめでとうござひます。
- ②卓話の要様、どうぞ宜しくお願ひ致します。

●小野 孝会員

- ①入会記念日祝の櫻内さん、小崎さん、おめでとうござひます。
- ②ゲスト卓話の要さん、宜しくお願ひします。

●竹田 繁会員

- ①ゲスト卓話の要武志様、ご苦労様です。
- ②入会記念日祝の櫻内会員、小崎会員、おめでとうござひます。

●豊岡 淳会員、河野 崇会員

- ①入会記念日祝の櫻内さん、小崎さん、おめでとうござひます。
- ②ゲスト卓話の要さん、本日は宜しくお願ひ致します。楽しみにしています。